

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
13	鳥居 育世（1）	<p>1. NET119の啓発、普及について</p> <p>平成27年9月より富士市と富士宮市の消防指令センターは、富士市の消防防災庁舎内に開設され、指令業務の共同運用が開始されました。今まで富士市と富士宮市でそれぞれ受信していた119番通報は、高機能な指令システムを導入した消防指令センターで一括受信し、両市の各消防署に対し、より迅速な出動指令を行うことができ、市民の皆さんの安全・安心がさらに強化されました。</p> <p>共同のシステムの運用に伴い、火災出動命令に連動し、自動的に火災広報が放送されるようになり、火災発生から火災放送までの時間が格段に短縮されています。また、このシステムを導入することで、できるようになったことがあります。それがNET119です。これは、携帯電話やスマートフォンのWeb（インターネット）機能を通して、簡単な画面操作で119番通報を行うことができるシステムです。聴覚に障害があったり、病気や障害で発話がうまくできなかつたり、気管支や呼吸器に疾患があり、発作や病状が悪化したときなど、音声での通報が難しいときに大変役に立つシステムです。</p> <p>まだあまり知られていないこのNET119のシステムについて以下質問いたします。</p> <p>(1) NET119の現在の利用状況について</p> <p>現在、どのくらいの方が登録をされているのでしょうか。また、どのような方が登録をされているのでしょうか。</p> <p>(2) NET119の啓発、普及はどのようにされているのか。</p> <p>登録は無料で特に病気や障害の制限もないということですが、導入から4年がたちますが、啓発や普及についてどんなことをされてきたのでしょうか。また、今後の啓発、普及にはどのようなことをされていくのでしょうか。</p> <p>2. 小学校・中学校のスクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーについて</p> <p>子どもたちの学校や家庭で置かれている状況は、年々多様化してきています。子どもたち同士の関係性も複雑化する中、家庭を取り巻く環境もより複雑化し、問題を抱えている家庭も少なくありません。そのような中、子どもたちと向き合う教職員も、教科がふえ業務は多忙化しています。複雑化する問題を解決していくことは本当に大変なことだと思います。</p> <p>本市でもこの多様化する問題や、複雑化する子どもを取り巻く環境に、寄り添える専門家として、小学校、中学校にスクールカウンセラーが12名とスクールソーシャルワーカーが増員され5名が配置されています。</p> <p>しかし、スクールカウンセラーは小学校では月に1日程度、中学校では月に二、三日程度で、保護者の都合と合わなかつたり、予約がとりにくいといった現状があります。また、継続して何年か見てほしいのに1年で担当がかわってしまうなど支援が途切れてしまうケースもあるようです。</p>	市長 及び 教育長 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
13	鳥居 育世（1）	<p>スクールソーシャルワーカーは拠点校であれば、週1日は学校にいて、相談や校内の様子を回って見てくれて気になるケースを客観的に観察し相談につなげるなど対応ができていますが、提携校となると要請がないと訪問しない場合や、校長先生からの依頼がなければ、問題がありそうな気になるケースであっても、なかなか様子を見に行ったり、相談に持っていけるようなアプローチがかけられないでいるといったことがあるようです。</p> <p>子どもたちの味方、保護者の負担軽減ともなる、この制度の現状と、今後の活用と拡充について以下質問いたします。</p> <p>(1) スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの利用状況について</p> <p>各小学校、中学校でどのように相談予約をし、相談を受けているのでしょうか。また、相談の内容はどのようなものがあるのでしょうか。</p> <p>(2) スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの学校での情報共有について</p> <p>担任を初め、教職員や養護教諭との連携はどのようにされているのでしょうか。また、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー同士の情報交換や共有はどのように図られているのでしょうか。</p> <p>(3) スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの周知について</p> <p>子どもたちや保護者、教職員がスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの存在や、専門性について理解し活用できるような体制は整っているのでしょうか。</p> <p>(4) スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの拡充について</p> <p>スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーのスキルを向上させるための研修やケース検討会などの勉強会はできているのでしょうか。また、各学校に1名ずつ配置できるのが子どもたちにとっても、教職員の負担を減らすためにもよいと思うのですが、今後の配置人員の拡充は考えているのでしょうか。</p>	市長 及び 教育長 担当部長